

1 酒類製造者等及び酒類卸売業者の概要

(1) 酒類業者数

酒類業者数について、事業者区分ごとに各企業区分の数を集計すると、表1のとおりとなった。酒類製造者等、酒類卸売業者ともに中小企業及び個人事業者が9割以上を占める結果となった。

表1 事業者区分別の事業者数

事業者区分	企業区分	事業者数			
		大企業	中小企業	個人事業者	
酒類業者		者	者	者	
		4,067	124	3,622	321
酒類製造者等		者	者	者	
		2,225	26	1,996	203
	清酒	1,035	4	994	37
	合成清酒	-	-	-	-
	連続式蒸留焼酎	23	2	21	-
	単式蒸留焼酎	258	1	251	6
	みりん	15	1	13	1
	ビール	204	7	183	14
	果実酒	254	2	229	23
	甘味果実酒	4	-	3	1
	ウイスキー・ブランデー	25	1	24	-
	発泡酒	69	-	46	23
	その他の醸造酒	118	-	44	74
	原料用アルコール・スピリッツ	21	1	20	-
	リキュール	88	5	73	10
	粉末酒・雑酒	5	-	4	1
	主たる品目不明	106	2	91	13
酒類卸売業者		1,842	98	1,626	118

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
- 2 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者については、「主たる品目不明」として集計している。

(参考) 酒類製造者等の品目別の事業者数 (売上有る品目を全て集計)

品目	企業区分	事業者数			
		大企業	中小企業	個人事業者	
清酒		1,167	8	1,120	39
合成清酒		39	5	34	-
連続式蒸留焼酎		94	6	88	-
単式蒸留焼酎		609	12	587	10
みりん		90	6	82	2
ビール		320	11	288	21
果実酒		355	11	319	25
甘味果実酒		105	6	98	1
ウイスキー・ブランデー		170	19	151	-
発泡酒		254	6	213	35
その他の醸造酒		207	4	125	78
原料用アルコール・スピリッツ		259	14	242	3
リキュール		764	18	728	18
粉末酒・雑酒		52	-	50	2

(注) 酒類製造者等で複数の品目を製造している場合は、製造している全ての品目の酒類に1者として計上している。

(2) 酒類業者の従業員数

酒類業者の年平均従業員数について、事業者区分ごとに各企業区分の従業員数の1者平均を集計すると、表2のとおりとなった。全従業員数に占める酒類事業に携わる従事者の割合について、酒類製造者等についてはおおよそ4割から5割程度であった。酒類卸売業者については企業の規模が大きくなるに従い、酒類事業に携わる従業員の割合が低くなった。

表 2 酒類業者の年平均従業員数 (1者平均)

事業者区分	企業区分	事業者数	全体		大企業		中小企業		個人事業者	
			従業員数	酒類事業従業員数	従業員数	酒類事業従業員数	従業員数	酒類事業従業員数	従業員数	酒類事業従業員数
酒類業者		4,067	71	17	1,226	164	38	6	2	1
	酒類製造者等	2,225	42	18	1,066	463	32	13	2	1
	酒類卸売業者	1,842	107	15	1,269	85	44	12	2	1

(3) 酒類業者の経営状況及び業績

酒類業者の経営状況について、企業区分ごとに売上高等の1者平均を集計すると表3のとおりとなった。酒類事業に係る営業利益について、酒類製造者等及び酒類卸売業者ともにプラスとなった。

事業者区分ごとの経営状況について集計した結果が表4である。酒類製造者等中ウイスキー及びブランデーについて、営業利益が他の品目に比して高い結果となった。

企業区分別の欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表5、事業者区分ごとに欠損又は低収益となっている事業者数を集計すると表6のとおりとなった。酒類製造者等については、中小企業では5割強、個人事業者では4割強が欠損又は低収益となっている。品目別に見ると、清酒、ビールなど5つの品目について5割以上が欠損又は低収益となった。酒類卸売業者については、中小企業及び個人事業者の約4割が欠損又は低収益となっている。

表3 企業区分別の経営状況（1者平均）

企業区分	区分 事業者数	売上高		売上総利益		営業利益	
		全事業 百万円	酒類事業 百万円	全事業 百万円	酒類事業 百万円	全事業 百万円	酒類事業 百万円
酒類業者	4,067	10,557	1,793	1,340	394	196	92
酒類製造者等	2,225	2,367	1,491	788	520	197	141
大企業	26	125,959	94,162	45,840	35,489	14,848	10,789
中小企業	1,996	996	434	280	117	25	17
個人事業者	203	21	11	11	5	3	1
酒類卸売業者	1,842	20,450	2,158	2,006	242	194	32
大企業	98	335,202	23,826	30,274	2,426	3,262	144
中小企業	1,626	2,954	1,006	446	127	24	27
個人事業者	118	132	37	24	7	△7	3

表 4 事業者区別の経営状況（1者平均）

事業者区分	企業区分	事業者数	売上高		売上総利益		営業利益	
			全事業	酒類事業	全事業	酒類事業	全事業	酒類事業
		者	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
酒類業者		4,067	10,557	1,793	1,340	394	196	92
	酒類製造者等	2,225	2,367	1,491	788	520	197	141
	清酒	1,035	464	341	147	103	△ 17	△ 1
	合成清酒	-	-	-	-	-	-	-
	連続式蒸留焼酎	23	10,430	9,773	3,422	3,390	345	686
	単式蒸留焼酎	258	1,235	1,083	410	349	77	75
	みりん	15	10,751	841	5,064	280	1,015	145
	ビール	204	8,265	6,131	2,555	1,901	396	367
	果実酒	254	629	389	235	135	3	15
	甘味果実酒	4	185	10	46	2	△ 18	△ 3
	ウイスキー・ブランデー	25	18,388	14,052	9,219	7,952	6,497	6,339
	発泡酒	69	354	22	99	10	20	△ 1
	その他の醸造酒	118	97	2	41	2	0	0
	原料用アルコール・スピリッツ	21	8,803	958	1,715	262	439	117
	リキュール	88	14,525	8,185	3,979	2,840	560	425
	粉末酒・雑酒	5	1,401	38	376	34	192	29
	酒類卸売業者	1,842	20,450	2,158	2,006	242	194	32

- (注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。
- 2 事業者区別の品目別売上金額等は、事業者の事業全体の計数であり、品目ごとの売上高等を計上したものではない。
- 3 「酒類事業」は、酒類事業全体の数値であり、各主要売上品目に係る酒類に係るものではない。
- 4 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者（「主たる品目不明」の者）については集計していない。

表 5 酒類業者の欠損及び低収益事業者数

事業者区分	企業区分	事業者数									
		大企業			中小企業			個人事業者			
		者	欠損者	低収益者	者	欠損者	低収益者	者	欠損者	低収益者	
酒類業者		4,067	124	13	-	3,622	1,474	248	321	85	44
	酒類製造者等	2,225	26	5	-	1,996	935	133	203	56	29
	酒類卸売業者	1,842	98	8	-	1,626	539	115	118	29	15

表6 事業者区別の欠損及び低収益事業者数

事業者区分	企業区分	事業者数	
		欠損	低収益
酒類業者		者	者
		者	者
		者	者
酒類業者		4,067	1,572
酒類製造者等		2,225	996
清酒		1,035	539
合成清酒		-	-
連続式蒸留焼酎		23	10
単式蒸留焼酎		258	111
みりん		15	5
ビール		204	95
果実酒		254	86
甘味果実酒		4	2
ウイスキー・ブランデー		25	7
発泡酒		69	29
その他の醸造酒		118	42
原料用アルコール・スピリッツ		21	4
リキュール		88	27
粉末酒・雑酒		5	2
主たる品目不明		106	37
酒類卸売業者		1,842	576

(注) 1 事業者区分の品目別の事業者数は、酒類製造者等で、複数の品目を製造している場合は、売上高に占める割合が最も大きい品目の酒類に1者として計上している。

2 酒類製造者等の内、調査表Bに記載がない者については、「主たる品目不明」として集計している。

(4) 輸出事業者及び非輸出事業者の経営状況の比較

輸出事業者と非輸出事業者ごとに、売上高等の1者平均額を算出したものが表7、事業者区分ごとに、輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益事業者数を集計した結果が表8である。酒類製造者等及び酒類卸売業者ともに、輸出事業者の方が営業利益が高い結果となった。

輸出事業者と非輸出事業者の欠損又は低収益となる事業者数を比較すると、中小企業及び個人事業者では欠損又は低収益となっている割合はほぼ同じとなった。

表 7 輸出事業者及び非輸出事業者別の経営状況（1者平均）

事業者区分	区分	事業者数	売上高	売上総利益	営業利益
輸出事業者		者 1,047	百万円 12,807	百万円 1,766	百万円 325
	酒類製造者等	724	4,344	1,538	364
	酒類卸売業者	323	31,778	2,276	239
非輸出事業者		3,020	9,777	1,192	151
	酒類製造者等	1,501	1,413	426	116
	酒類卸売業者	1,519	18,041	1,949	185

表 8 輸出事業者及び非輸出事業者別の欠損及び低収益事業者数

事業者区分	事業者数	企業区分								
		大企業			中小企業			個人事業者		
			欠損	低収益		欠損	低収益		欠損	低収益
輸出事業者	者 1,047	者 33	者 5	者 -	者 993	者 410	者 53	者 21	者 7	者 2
	酒類製造者等 724	14	4	-	701	342	27	9	4	-
	酒類卸売業者 323	19	1	-	292	68	26	12	3	2
非輸出事業者	3,020	91	8	-	2,629	1,064	195	300	78	42
	酒類製造者等 1,501	12	1	-	1,295	593	106	194	52	29
	酒類卸売業者 1,519	79	7	-	1,334	471	89	106	26	13

(4) リベートの受取、支払状況

酒類業者の酒類事業に係る受取又は支払リベートについて、1者平均を集計したものが表9である。酒類製造者等については、支払リベートがある事業者の割合は21.4%となった。

酒類卸売業者については、受取りリベートがある事業者の割合が25.4%、支払リベートがある事業者の割合は16.6%となった。

表 9 企業区分別の受取（支払）リポートの状況（1者平均）

区分 企業区分	事業者数	受取リポートがあ る事業者数	受取リポート	支払リポートがあ る事業者数	支払リポート
	者	者	千円	者	千円
酒類製造者等	2,281	50	89,890	487	378,454
大企業	34	2	667,922	12	6,024,784
中小企業	2,041	47	67,197	469	238,803
個人事業者	206	1	X	6	1,846
酒類卸売業者	1,914	487	311,488	318	279,444
大企業	100	25	3,469,372	22	3,712,703
中小企業	1,690	451	143,984	290	24,762
個人事業者	124	11	2,128	6	449

（注） 同一の者が酒類製造者等と酒類卸売業者の双方に該当する場合は、受取（支払）リポートの事業者数及びリポート金額について、酒類製造者等の取引と酒類卸売業者としての取引を区分し集計している。